

登録コード	SF704300	開講年度	2026					
授業題目	アドバンス演習・実験・実習Ⅲ					担当教員	國頭 恭	
英文授業名	Advanced Exercise for Environmental Science III					副担当		
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	集中・不定期	対象学年	3年	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		
						備考	物循環コース教員が分担して実施する。専門・選択単位	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	21Sカリ							
	【2020～2022年度カリキュラム対象】自然科学における知識と理論を深く学び、その法則性を理解し説明できる力。					⇔	地球科学に関する測定ができ、そのデータの解釈ができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、防災減災							
(3)全学横断特別教育プログラム	環境マインド実践人材養成コース							
(4)授業の概要	前期期間中、または、夏休み中に集中で勉強会と巡検を行う。 2024年度は牧田が担当する。森林生態系における根系の役割を理解する野外調査、室内分析を実施予定である。具体的な予定は、参加者と相談の上決定する。							
(5)授業のキーワード	地形・地質学，気象・水文学，動・植生生態学，湖沼学，湖沼生態学							
(6)授業計画	掲示を出し、履修内容のオリエンテーションとスケジュールリングを行う。 勉強会、巡検ごとに課題レポートを課す。授業アンケートを実施する。							
(7)成績評価の方法	すべての実習回に参加すること。 実習の内容と課題レポートの内容で評価する。							
(8)成績評価の基準	各実習の目標に対する到達度を総合的に評価する。目標に対して、十分に達成できている場合から最低限の基準（60%以下）に達しない場合までであることになる。							
(9)事前事後学習の内容	授業中に課題を出し、適宜参考文献を紹介する。その課題および関連事項について学習すること。							
(10)履修上の注意	掲示に注意。 移動手段や危険性によって参加できる人数に制約があるので（定員は5，6名以下であることが多い），早めに申し込むこと。							
(11)質問,相談への対応	随時受け付けなので，研究室にきてください。 2024年度 履修希望者は，登録時に牧田にe-mail（macky@shinshu-u.ac.jp）でその旨を連絡してください。							
【教科書】	勉強会で資料を配付する。 必須の教科書がある場合には事前に紹介し，購入を求める。							
【参考書】	特になし							